

看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

第13回 ワークショップの開催報告

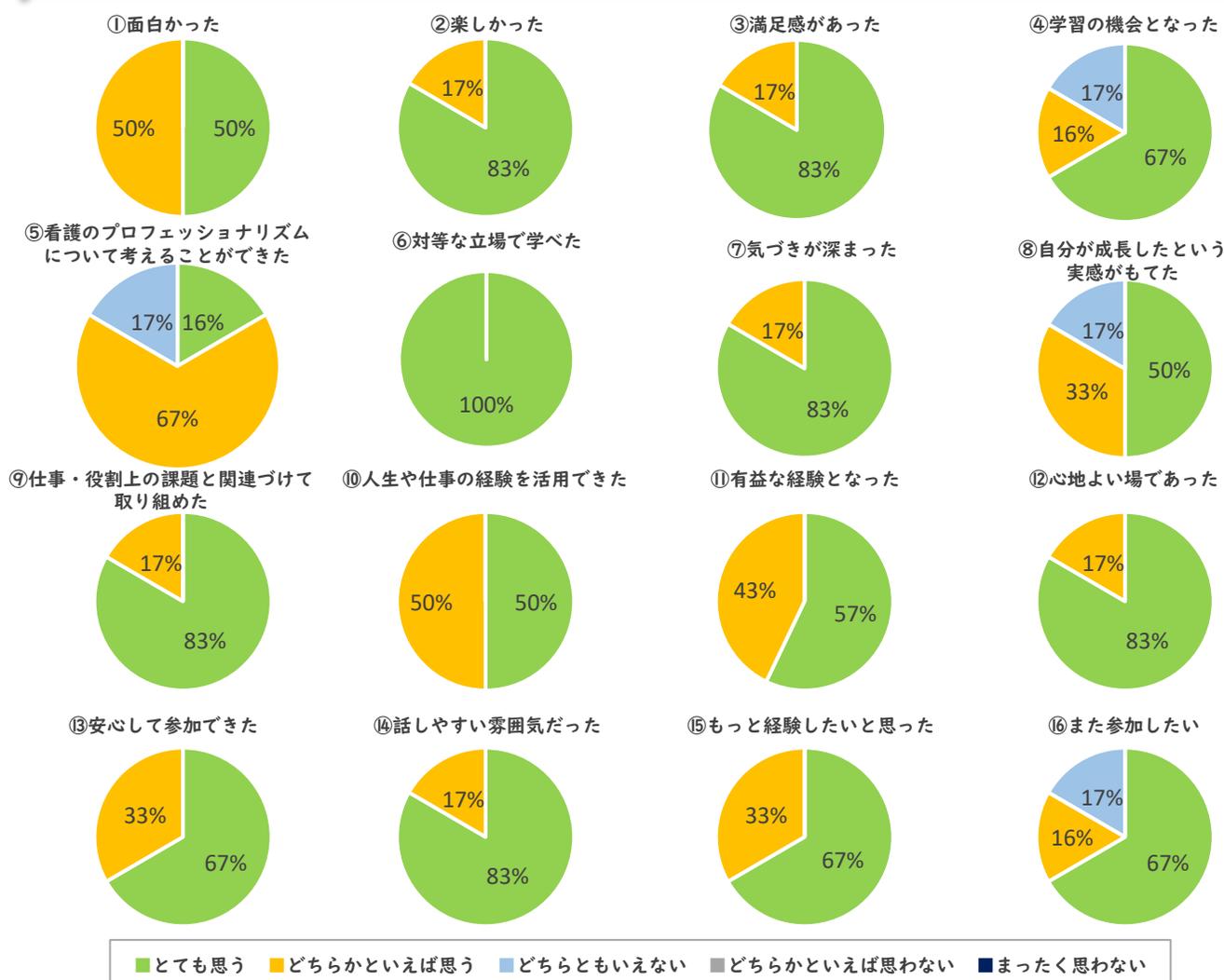
第13回は、はじめて横浜市立大学のエクステンション講座として開催させていただきました。そして申込状況から「ほぼいつメンと一緒に看護のプロフェッショナリズムを語る」というテーマを設定しました。申込方法が変更になったこともあり、参加者は小人数となりましたが、リラックスした雰囲気できちんと語り合うことができました。アンケートでは、8割の方が「心地よい場であった」「話しやすい雰囲気だった」「気づきが深まった」と回答してくださいました。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2023年5月10日（水）13:00-15:00

参加者：10名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答6名



自由記載で頂いた感想やご意見

- ・ 学生から看護師と立場が変わり初の参加でしたが、様々な視点からお話をいただき、自分自身の気づきも多かったです
- ・ 自分に関する新たな気づきを得ることができました
- ・ 身近な方々の話をじっくり聞く機会となり、また自分についてもこれまでよりもじっくりとお話することができました
- ・ いつメンとは言え、普段はじっくり話せる機会がないので心地よかったです。働くことは学ぶことでもあるという言葉いただき、またがんばろうと思えました。新メンバーを誘って、また参加したいです
- ・ よく知ったメンバーですが、それぞれが大切にしていることを聴く機会となり貴重でした。みなさんの頑張りを受けて、私も頑張らないかなと思いました